

生活支援コーディネーター発行

# 地域の支え合い通信

屯田・新川・新琴似西 地区版



2019年



第9号



日用品や食料品の **お買い物支援** サービスや地域の取り組み、  
そして、各々に関係する**生活支援コーディネーター**の役割をご紹介します！！

## 1 移動スーパー「とくし丸」

地域の社会資源の1つ、「とくし丸」は、冷蔵庫付きの軽トラックで玄関先まで出向いてくれる移動スーパーです。

商品は、新鮮なお刺身や、野菜、日用品、お米など400品目以上！基本的に決まったコースを巡回しています。

希望の商品を伝え、次に訪問した時に届けてくれ、さらに、「良き相談相手」として、「ビンの蓋を開けてほしい。」などのお手伝いをお願いすることも可能です！



ご近所の方とも  
会話を楽しみながら  
お買い物♪



「とくし丸」の山本さんは、「お買い物に不便を感じている方のお役に立ちたい。お客さまの笑顔や、地域のつながりを見ることが嬉しいです。」とのこと。利用された方も、「スーパーにも買い物に行きますが、移動スーパーがあると便利。惣菜もおいしく値段もお手頃で、とっても助かっています。」とお話されていました。

### 【新琴似西】

## 2 買い物送迎車運行



新琴似西「協議体」の意見交換で出た「店舗が近くになく、バス路線もない方への買い物支援」のテーマに関して、株式会社ツクイさんのワゴン車で地域のボランティアさんと一緒にスーパーに行く「買い物送迎車」運行を、地域の方と一緒に進めています。現在、本格実施に向け、実行委員会（協議体）や試行運行を行っているところです。

社協開催「屯田地区生活支援ボランティア養成講座」受講生でH30.7に発足  
生活支援ボランティアグループ

# 屯田 支えあい

## 生活支援ボランティア活動報告

### 3 買い物代行



70代前半・女性。介護保険のホームヘルプサービスでは、時間や距離の関係で対応できない場所にあるスーパーへの買い物代行の依頼を、ヘルパーセンターを通して受けました。月に1回、介護用品や食料品のお買い物にご本人の代わりに行っていきます。

### 買い物の付き添い(同行)

70代前半・男性。ご病気をお持ちで一人でのお買い物は負担が大きいということで、隔週水曜日にスーパー内のお買い物に同行し、商品を取る・袋に詰めるなどのお手伝いをしています。



▲買い物同行の様子

上記 1 2 3 の各々に関する

## 生活支援コーディネーター

の

役

割



1 生活支援に関する有償サービスなどの地域の**社会資源を把握**しています。さらに、生活支援に関するお困り事に対し、利用できる社会資源の情報を提供します。



2 • 地域の皆様と一緒に地域の生活支援を考える機会として、「**協議体**」を開催します。  
• 不足するサービスについて、地域の皆様や社会福祉法人、企業等と共に**新たな支え合いシステム**を構築していきます。



3 • 地域の皆様への説明会やボランティア講座を開催し、**生活支援の担い手を発掘**、養成していきます。  
• 介護保険制度で提供できない生活支援や、介護認定を受ける前の段階の方への生活支援の充実を図ります。



買い物やゴミ出しなど“生活支援に関するお困り事”や“必要な支え合い”を把握するため、皆様の地域に伺っております。生活支援に関する「講話」のご依頼も随時受け付けております。来年も、生活支援コーディネーターをどうぞよろしくお願いいたします。

発行・連絡先 **札幌市北区社会福祉協議会** 生活支援コーディネーター：高木

北区役所1階 ☎757-2482 FAX737-7270

